ネットワークカメラ
CG-NCMN/CG-WLNC11MN

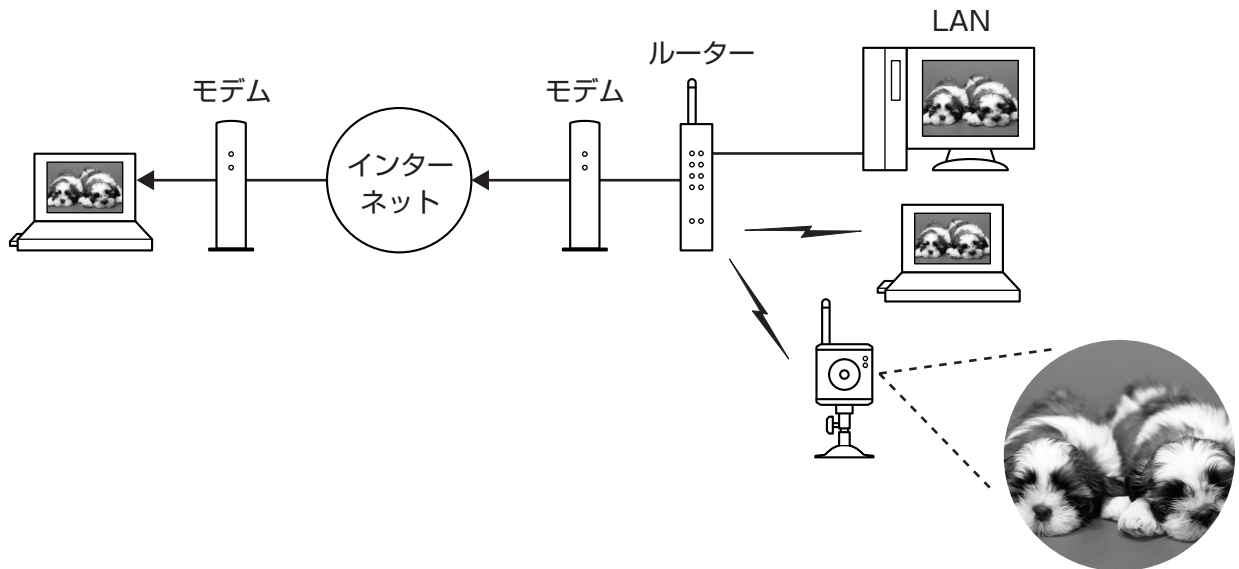
お使いの手引き
Standard編

本書では、コレガネットワークカメラ「CG-NCMN」「CG-WLNC11MN」が撮影している画像を見るためのソフトウェア「NCView S」のご使用方法を説明しています。「NCView S」ではカメラ本体の設定はできません。

PN J613-M7461-02 Rev.A

ネットワークカメラとは?

● ネットワークカメラの機能

ネットワークカメラは、撮影した画像をネットワークに接続されたパソコンで見ることができるカメラです。
ネットワークカメラが接続されているLAN内のパソコンだけでなく、インターネット経由で遠隔地のパソコンから見ることもできます。

●「NCView S」について

「NCView S」は、ネットワークが撮影している画像を見るためのソフトウェアです。
「NCView S」では、次のようなことができます。

- ・カメラの画像を見る（最大４台までの画像を見ることができます）
- ・画像を静止画で保存する
- ・画像を動画で録画する
- ・録画した画像を再生する
- ・被写体の動きを感知したときに、アラームを鳴らしたり、メールを送信する

●「NCView S」で画像を見るには

「NCView S」で画像を見るには次の作業が必要です。本書の説明をご覧になり、作業を行ってください。

1 「NCView S」をパソコンにインストールする（→P.6）

2 「NCView S」にカメラを登録する（→P.10）

3 カメラに接続して画像を見る（→P.15）

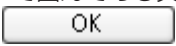
カメラの登録や接続には、カメラのIPアドレスやドメイン名、接続のためのユーザー名、パスワードなどの情報が必要です。カメラの所有者に確認しておいてください。

接続しているネットワークの設定によっては、カメラにアクセスできないことがあります。その場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。

はじめに

本書は、本製品を正しくご利用していただくための手引きです。必要なときにいつでも参照していただけるように、大切に保管してください。

コレガ製品に関する最新情報（サポート情報など）は、弊社のホームページでお知らせします。

http://www.corega.co.jp/

本書の読み方

本書で使用している記号や表記には、次のような意味があります。

●記号について

記号	意味
注意	操作中に気を付けていただきたい内容です。必ずお読みください。
メモ	補足事項や、参考となる情報を説明しています。
参照	添付マニュアルでの参照箇所を示しています。

●表記について

表記	意味
本製品	CG-NCMN または CG-WLNC11MN のいずれかを指します。
「　」－「　」－「　」	「　」で囲まれた項目を順番に選択することを示します。
[ ]	[ ] で囲んである文字は、画面上のボタンを表します。 例：OK → [OK]
LAN ケーブル	本書では、UTP ケーブル（アンシールド･ツイストペア･ケーブル）のことを指します。本製品の接続には UTP ケーブルを使用してください。

●イラスト、画面について

本文中に記載のイラストや画面は、実際と多少異なることがあります。

目　次

NCView S の動作環境について

「NCView S」の動作環境は次のとおりです。パソコンのシステム構成を確認の上、インストールしてください。

項　目	条　件
LAN	10BASE-T または 100BASE-TX の LAN
CPU	Pentium Ⅲ 450MHz 以上
メモリ	128M バイト（推奨：256M バイト）
解像度	800 × 600 ドット以上
プロトコル	TCP/IP がインストールされていること（特別な理由で削除していない限り、標準でインストールされています）
OS	Windows 98 SE/Me/2000/XP のいずれかがインストールされていること
無線 LAN	IEEE802.11b規格に対応した無線LAN（同一ネットワーク上でCG-WLNC11MNを使用する場合）

また、「NCView S」をインストールする前に、あらかじめ、パソコンで次の設定をしておいてください。

・ネットワークの設定を行い、接続できることを確認しておく（同一ネットワーク内のカメラを利用する場合）
・インターネット接続の設定を行い、接続できることを確認しておく（インターネット上のカメラを利用する場合）
・無線 LAN の設定を行い、接続できることを確認しておく（CG-WLNC11MN を同一ネットワーク上の無線 LAN で使用する場合）

設定方法について詳しくは、カメラの所有者に確認してください。

NCView S をインストールする

次の手順で「NCView S」をインストールしてください。

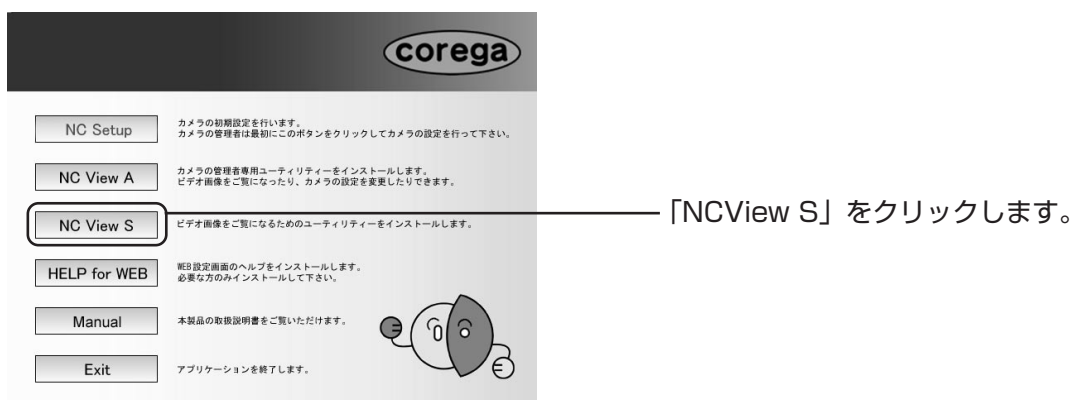
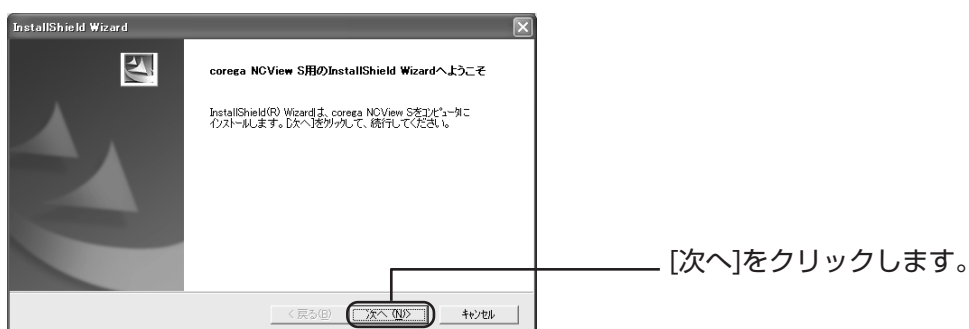
「NCView S」の入手方法には、次の２つがあります。

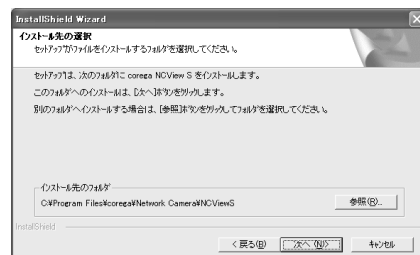
・本製品のユーティリティディスクから入手する

・コレガのホームページからダウンロードする

ホームページからダウンロードした場合は、ダウンロードした「NCView S Setup.exe」ファイルを起動すると手順３の画面が表示されます。

1 パソコンの CD-ROM ドライブに、添付の CD-ROM をセットします。

2 次のような画面が表示されたら、「NCView S」をクリックします。

3 [次へ] をクリックし、画面の説明にしたがって、「NCView S」をインストールします。

・「使用許諾契約」の画面が表示されたら、[はい] をクリックしてください。

・「NCSetup」のインストールフォルダを変更したい場合は、「インストール先の選択」画面でインストール先のフォルダを変更してください。

・「Windowsロゴテストに合格していない」旨の画面が表示された場合は、[続行] をクリックしてください。動作については弊社で確認済みです。

・「ファイルの上書きの確認」画面が表示されたら、[いいえ] をクリックしてください。

4 「InstallShield Wizard」画面が表示されたら、[完了] をクリックします。

これで「NCView S」のインストールは完了です。

NCView S を起動する

1 ［スタート］－「すべてのプログラム」（Windows 2000/Me/98 の場合は「プログラム」）－「corega Network Camera」－「NCView S」－「corega NCView S」をクリックします。

「NCView S」のメインウィンドウが表示されます。

■メインウィンドウについて

「NCView S」を起動すると、次のようなメインウィンドウが表示されます。

接続中のカメラがある場合は、そのカメラの画像ウィンドウも同時に表示されます。

2004/01/16 20:34:50
画像スキャン
画像結合
モーション録画
カメラ録画
スケジュール録画
NCFB0139
192.168.1.245 : 80
1
オプション
On-Line
ヘルプ
録画ファイル再生
カメラ登録変更
登録解除
接続/切断
カメラ情報
モーション設定

複数のカメラの画像を見るときに使用します（P.17、18）。

カメラの各種設定を行います（P.26、28）。

ヘルプ/バージョン情報が表示されます。

録画ファイルを再生します（P.24）。

カメラの登録/変更/削除を行います（P.10、14）。

カメラアイコン
カメラの登録、切り替えを行います。

登録したカメラに接続/切断します（P.15）。

カメラの画像を録画するときに使用します（P.20）。

「NCView S」のメインウィンドウを最小化し、タスクバーに表示します。

「NCView S」のメインウィンドウを閉じます。

選択したカメラの情報（IPアドレス、デバイス名）や状態（On-Line/Off-Line）が表示されます。

カメラが被写体の動きを感知したときの動作設定を行います（P.29）。

選択したカメラのMACアドレス、ファームウェアバージョンなどの詳細情報が表示されます。

カメラを登録する

「NCView S」でカメラの画像を見るには、カメラの登録が必要です。「NCView S」には、最大４台のカメラを登録できます。
登録するカメラには次の２つのパターンがあり、それぞれ登録方法が異なります。
該当する登録方法をご覧ください。
・ネットワーク内に設置されたカメラを登録する場合（このページ）
・インターネット上のカメラを登録する場合（P.12）

■カメラを登録する（同一ネットワーク内のカメラの場合）

・あらかじめネットワークに接続できるようにしておいてください。
・「NCView S」でカメラの登録を行う前に、カメラの所有者から次の情報を入手しておいてください。
　－カメラのデバイス名と IP アドレス
　－カメラにアクセスするためのユーザー名とパスワード

カメラの登録は次の手順で行います。

1 カメラアイコンをクリックします。

カメラアイコンをクリックします。左から１～４の順になっています。

カメラが検索され、しばらくすると、一覧に表示されます。

2 登録したいカメラを選択し、[登録] をクリックします。

❶登録したいカメラをクリックします。

❷[登録] をクリックします。

登録したいカメラがどれにあたるかは、カメラの所有者から与えられたデバイス名や IP アドレスをもとに探してください。

・登録したいカメラが表示されないときは、[再検索] をクリックして、検索しなおしてください。それでも表示されないときは、[IP アドレス入力] をクリックしてカメラのIPアドレスまたはドメイン名（ダイナミックDNSをご利用の場合のみ）を直接入力し、手順 3 に進んでください。

・カメラが自動検索されてもカメラのIPアドレスと使用中のパソコンのIPアドレスが同一ネットワーク上にない場合はカメラの登録ができません。パソコンとカメラのIPアドレスを再確認し、変更してください。

3 「ログイン」画面が表示されたら、カメラの所有者から割り振られたユーザー名とパスワードを入力して、[OK] をクリックします。

しばらくすると、登録したカメラの画像ウィンドウが表示されます。
また、メインウィンドウに登録したカメラのデバイス名や IP アドレス、接続状態が表示されます。

これで、カメラの登録は完了です。

カメラを複数台使用する場合は、同じ手順ですべての登録を行ってください。

■カメラを登録する（インターネット上のカメラの場合）

・あらかじめインターネットに接続できるようにしておいてください。
・インターネット接続にプロキシサーバーを使用している場合は、以下の手順を行う前に、メインウィンドウの［オプション］でプロキシサーバーの設定を行ってください。詳しくは、「プロキシサーバーの設定をする<オプション>」（P.28）をご覧ください。
・「NCView S」でカメラの登録を行う前に、カメラの所有者から次の情報を入手しておいてください。
　－カメラのデバイス名
　－カメラにアクセスするためのドメイン名または IP アドレス
　－カメラにアクセスするためのユーザー名とパスワード

カメラの登録は次の手順で行います。

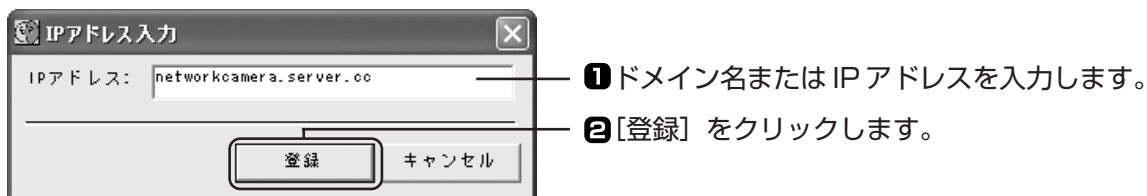
1 登録したいカメラのアイコンをクリックします。

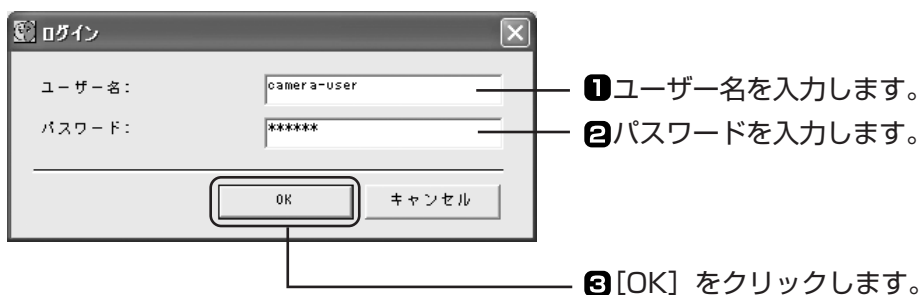
登録したいカメラのアイコンをクリックします。左から１～４の順になっています。

2 ［IP アドレス入力］をクリックします。

［IP アドレス入力］をクリックします。

3 カメラの所有者から与えられたドメイン名または IP アドレスを入力し、[登録] をクリックします。

ここでは例として「networkcamera.server.cc」と入力しています。

・ドメイン名と IP アドレスのどちらを入力するかは、カメラの所有者の指示にしたがってください。
・カメラに独自のポート番号が設定されている場合は、ポート番号も入力してください。
〈入力例〉
・IP アドレスを入力する場合
123.456.789.123:81
・ドメイン名を入力する場合
networkcamera.server.cc:81
ポート番号について詳しくは、カメラの所有者にご確認ください。

4 「ログイン」画面が表示されたら、カメラの所有者から割り振られたユーザー名とパスワードを入力して、[OK] をクリックします。

しばらくすると、登録したカメラの画像ウィンドウが表示されます。
また、メインウィンドウに登録したカメラのデバイス名や IP アドレス、接続状態が表示されます。

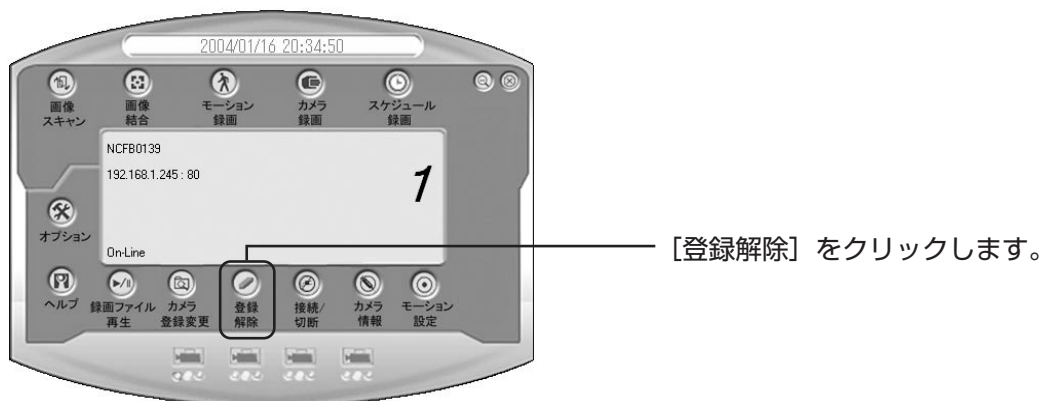
これで、カメラの登録は完了です。

カメラを複数台使用する場合は、同じ手順ですべての登録を行ってください。

■カメラの登録を解除する

使用しないカメラの登録を解除することができます。

1 登録を解除したいカメラアイコンをクリックします。

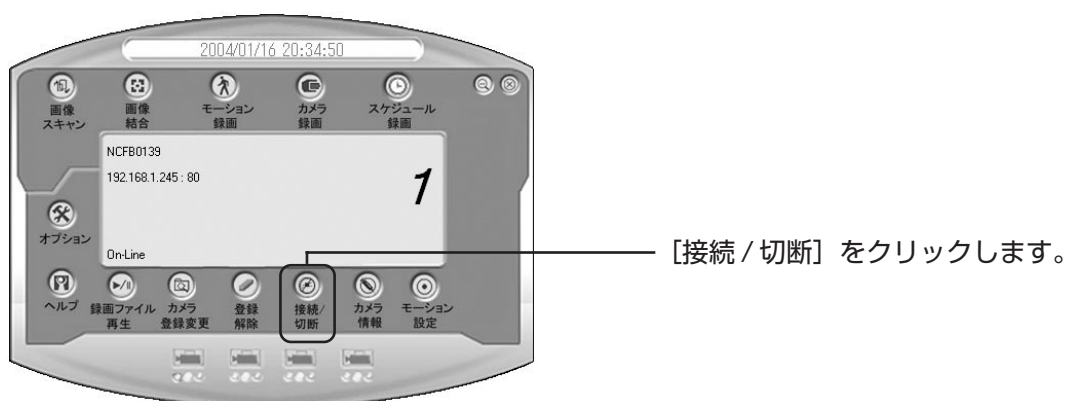
2 ［登録解除］をクリックします。

メインウィンドウに表示されていたカメラ情報が消えます。
また、カメラの画像ウィンドウが表示されていた場合は、画像ウィンドウも消えます。

カメラの画像を見る

カメラに接続して、画像を見る方法を説明します。

■カメラに接続 / 切断する

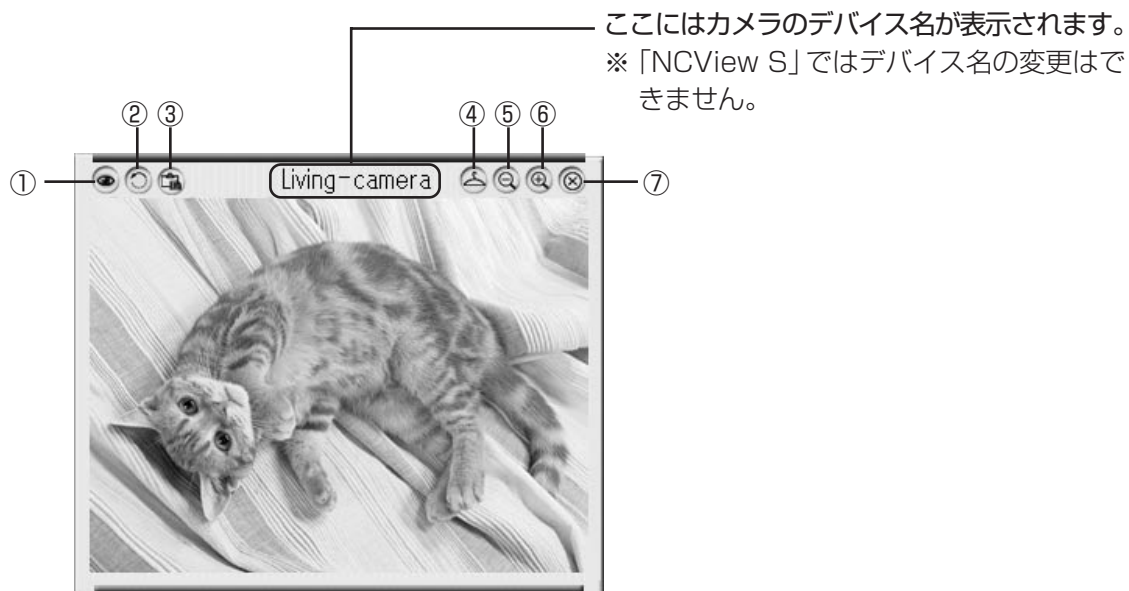
1 接続または切断したいカメラアイコンをクリックします。

2 [接続 / 切断] をクリックします。

カメラに接続されると、[接続 / 切断] がピンク色に変わり、メインウィンドウに「On-Line」と表示されます。同時に、画像ウィンドウにカメラの画像が表示されます。

ここにはカメラのデバイス名が表示されます。
※「NCView S」ではデバイス名の変更はできません。

切断されると、[接続 / 切断] が水色になり、メインウィンドウの表示が「Off-Line」に変わります。

■画像ウィンドウについて

画像ウィンドウの各ボタンをクリックすると、次のようなことができます。
クリックしたボタンは、ピンク色に変わります。

①表示されている画像を静止画（JPEG 形式）で保存できます（P.19）。

②表示されている画像を回転します。クリックするたびに左回りに 90 度ずつ回転していきます。

③メインウィンドウを表示します。

④画像ウィンドウを常に一番手前に表示します。もう一度クリックすると解除されます。

⑤画像ウィンドウを最小化してタスクバーに表示します。

⑥画像ウィンドウを最大化して画面いっぱいに表示します。もう一度クリックすると最大化する前に表示していた大きさに戻ります。

⑦画像ウィンドウを閉じます。再度、画像ウィンドウを表示するには、メインウィンドウで画像を表示したいカメラのアイコンをクリックしてください。

■複数のカメラの画像を切り替えて表示する<画像スキャン>

複数台のカメラに接続している場合、1 つの画像ウィンドウで、一定の間隔でカメラを切り替えて画像を表示することができます。
カメラを切り替える間隔は、「オプション」画面の「画像スキャン間隔」で、設定できます（P.28）。

あらかじめ、各カメラを「NCView S」に登録、接続しておいてください。

1 メインウィンドウで [画像スキャン] をクリックします。

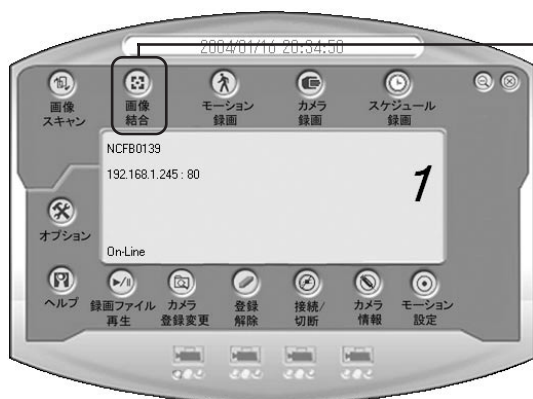
設定した間隔でカメラが自動的に切り替わり、画像が表示されます。
表示中のカメラの名前は、画像ウィンドウのタイトルバーで確認できます。

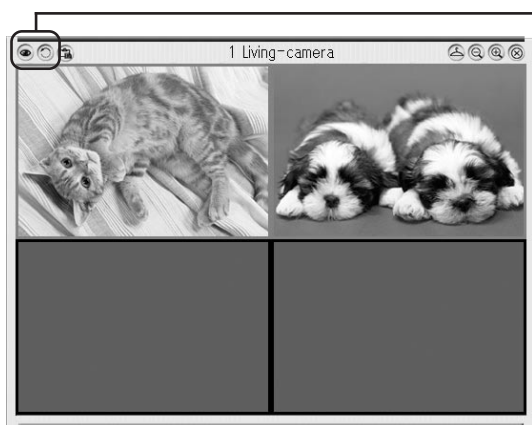
画像結合（P.18）をしているときに［画像スキャン］をクリックすると、結合が解除されます。

■複数のカメラの画像を 1 つのウィンドウで表示する<画像結合>

複数台のカメラに接続している場合、各カメラの画像ウィンドウを結合して、1 つのウィンドウで表示することができます。

あらかじめ、各カメラを「NCView S」に登録、接続しておいてください。

1 メインウィンドウで［画像結合］をクリックします。

［画像結合］をクリックします。

４台分の画像ウィンドウが、1 つのウィンドウに表示されます。

選択したカメラに対して、各ボタンの機能が実行されます。

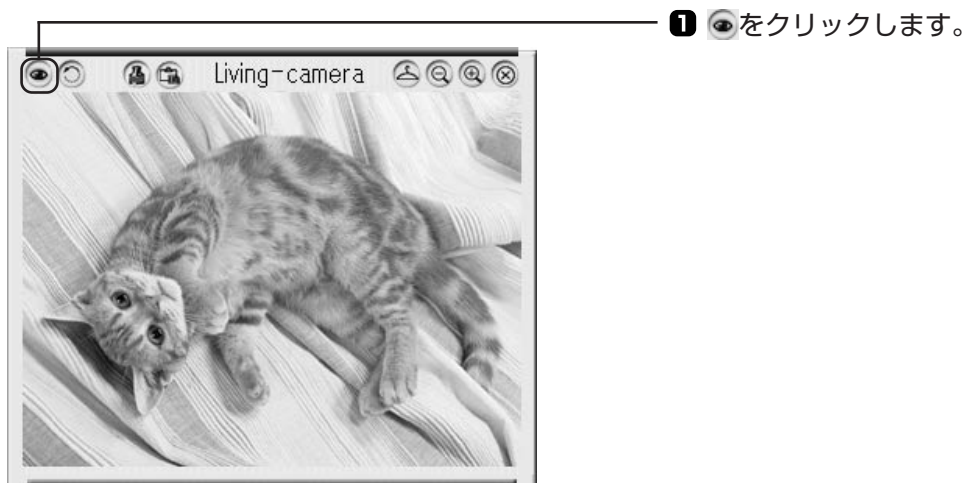
画像をクリックすると、カメラを選択できます。
選択されているカメラの画像には、赤い枠が表示されます。

- 各ボタンの機能は 1 台のみの画像ウィンドウと同じです（P.16）。
- 画像ウィンドウでカメラを選択すると、メインウィンドウの表示が選択したカメラの情報に変わります。
- 接続または登録されていないカメラは、画像が表示されません。
- 画像スキャン（P.17）を行っているときに［画像結合］をクリックすると、画像スキャンが解除されます。

画像結合された状態から、カメラごとの画像ウィンドウに戻したいときは、画像ウィンドウの ⊗ をクリックするか、メインウィンドウで、もう一度［画像結合］をクリックします。
登録されているカメラの台数分の画像ウィンドウが表示されます。

■画像を静止画で保存する

表示されている画像を静止画（JPEG 形式）で保存できます。

1 画像ウィンドウで をクリックします。

❶ をクリックします。

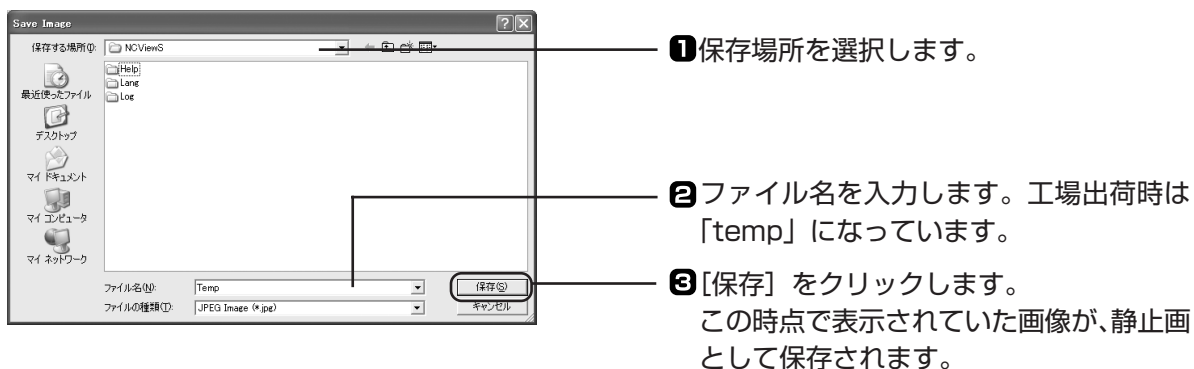
注意

をクリックした時点の画像が保存されるわけではありません。
手順２で［保存］をクリックした時点で表示されていた画像が保存されます。

2 画像の保存場所とファイル名を設定し、[保存] をクリックします。

❶保存場所を選択します。

❷ファイル名を入力します。工場出荷時は「temp」になっています。

❸［保存］をクリックします。
この時点で表示されていた画像が、静止画として保存されます。

画像を録画する

本製品で撮影した画像を録画できます。録画方法には、「モーション録画」「カメラ録画」「スケジュール録画」の３種類があります。
録画ファイルはavi形式で保存され、Windows Media Playerなどで再生できます。

・モーション録画
カメラが被写体の動きを感知しているときだけ、録画を行います。

・カメラ録画
手動で録画を行います。メインウィンドウの［カメラ録画］をクリックすると録画が始まり、もう一度クリックすると、録画が終了します。

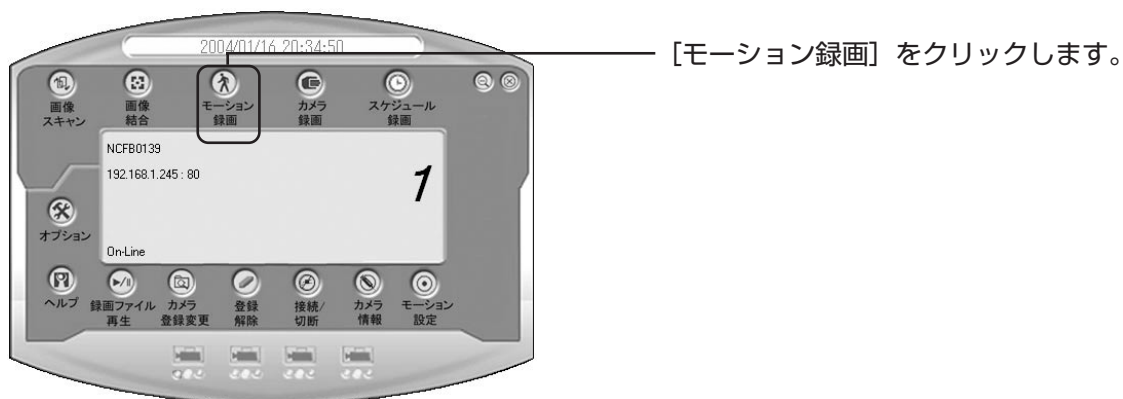
・スケジュール録画
指定した日時または曜日のみ、録画を行います。

●録画を行うときの注意

・録画ファイルの保存容量が［オプション］－［リサイクル］で設定した容量より大きくなると、古いファイルから自動的に削除されます（P.27）。
・「NCView S」のメインウィンドウまたは録画したいカメラの画像ウィンドウのどちらかが開いていれば録画できます。
・録画ファイルは、［オプション］－［ファイル保存］で設定したフォルダ内に、カメラごとに保存されます（P.26）。
・録画ファイルは、［オプション］－［録画ファイル分割］で指定した容量で分割されて保存されます。
・録画ファイルのファイル名には、録画開始時刻がつけられます。
　例：20031210151500．avi　→　2003年12月10日15時15分00秒に録画開始

■被写体の動きを感知したときだけ録画する＜モーション録画＞

1 録画したいカメラアイコンを選択します。

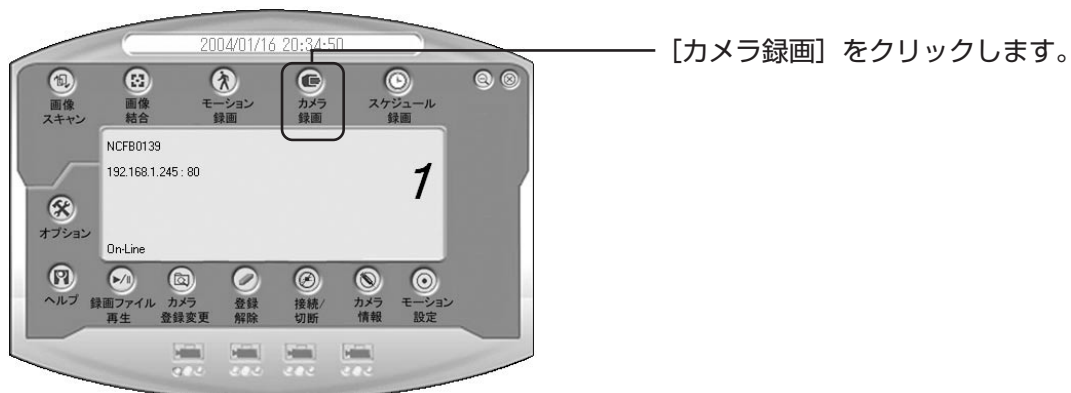
2 ［モーション録画］をクリックします。

［モーション録画］をクリックします。

メインウィンドウに「モーション録画 ON」と表示されます。
カメラが被写体の動きを感知すると自動的に録画が始まり、動きがなくなると録画を終了します。
「モーション録画」を中止するときは、もう一度［モーション録画］をクリックします。

・動作感知のレベルは、［モーション設定］で設定できます（P.29）。
　ただし、被写体や撮影場所の状況により、設定した感度で機能しない場合があります。
・1 録画ごとに 1 ファイルが作成されます。

■手動で録画する＜カメラ録画＞

1 録画したいカメラアイコンを選択します。

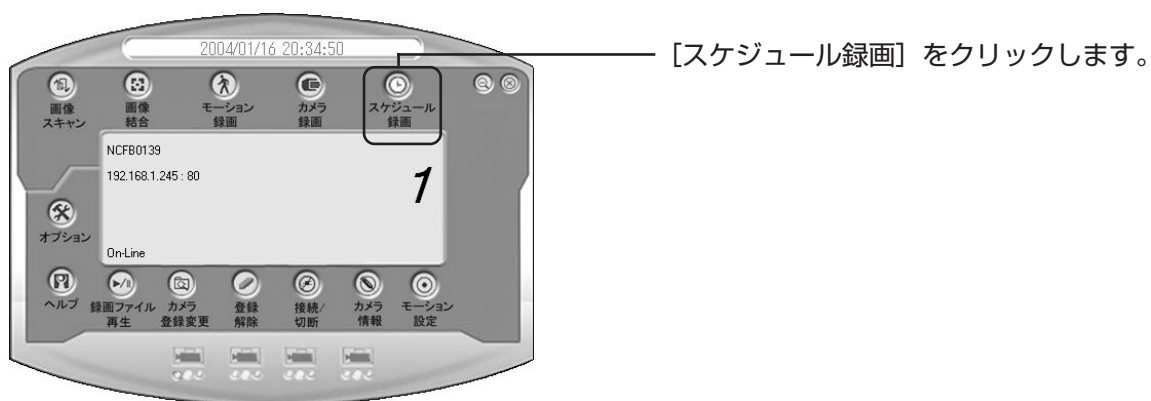
2 ［カメラ録画］をクリックします。

［カメラ録画］をクリックします。

メインウィンドウに「カメラ録画中」と表示され、録画が始まります。
録画を終了するときは、もう一度［カメラ録画］をクリックします。

■日時や曜日を指定して録画する<スケジュール録画>

・録画スケジュールはカメラごとに設定できます。
・録画スケジュールは、1 台のカメラにつき、5 つまで設定できます。

1 録画したいカメラアイコンを選択します。

2 [スケジュール録画] をクリックします。

3 [スケジュール追加] をクリックします。

4 表示された画面で、「日付指定モード」か「曜日指定モード」のどちらかを選択し、次のように設定します。

曜日は、複数選択できます。毎日決まった時刻に録画を行う場合は、すべての曜日を選択します。

5 [OK] をクリックします。

6 「スケジュール録画」画面で、[OK] をクリックします。

メインウィンドウに「スケジュール録画 ON」と表示されます。
指定した日時になると録画が行われます。
「スケジュール録画」を中止するときは、もう一度［スケジュール録画］をクリックします。

●録画スケジュールを削除する

1 録画スケジュールを削除したいカメラのアイコンをクリックします。

2 [スケジュール録画] をクリックします。

3 削除したいスケジュールを選択して、[削除] をクリックします。

●録画スケジュールを変更する

録画スケジュールを変更するには、以前のスケジュールを削除して、新たにスケジュールを作成します。

■録画ファイルを再生する

録画ファイルは、Windows Media Player などで再生することができます。

MPEG4 を再生できるアプリケーションをあらかじめインストールしておいてください。

1 メインウィンドウで [録画ファイル再生] をクリックします。

［録画ファイル再生］をクリックします。

2 再生したい録画ファイルの保存場所とファイル名を選択し、[OK] をクリックします。

❶録画ファイルの保存場所とファイル名を選択します。

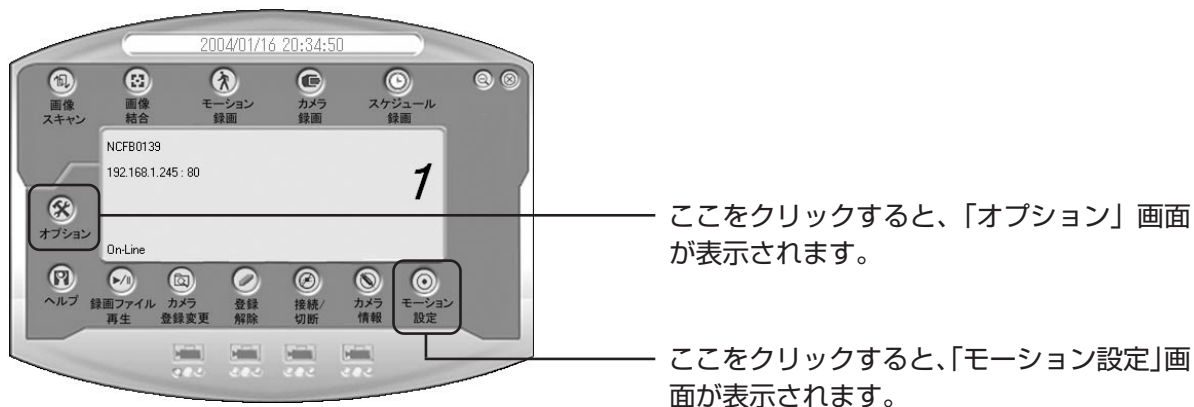
❷［OK］をクリックします。

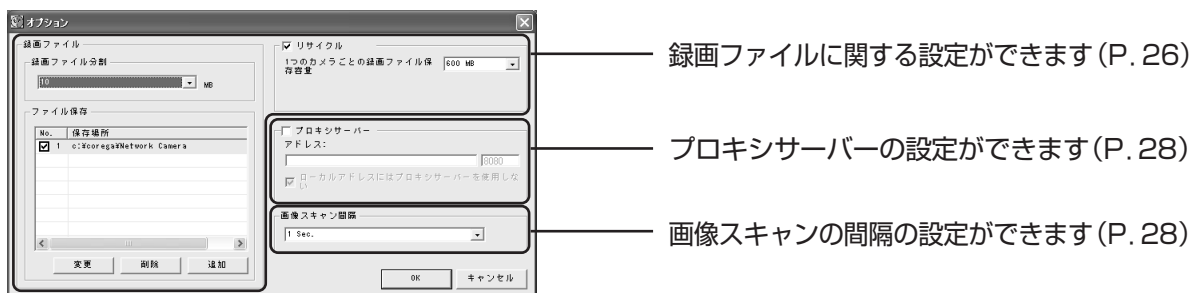
・工場出荷時の設定では、録画ファイルは、「C：¥corega¥Network Camera」の中の、カメラ別のフォルダに保存されています。
・録画ファイルの保存場所は、［オプション］－［ファイル保存］で変更できます（P.26)。
・録画ファイルのファイル名は、録画開始時刻になっています。
　例：20031210151500．avi → 2003年12月10日15時15分00秒に録画開始

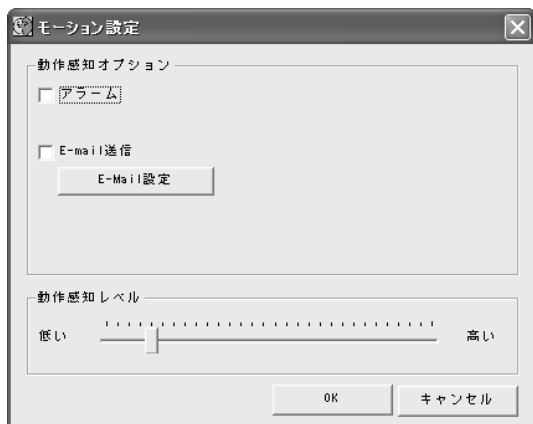
Windows Media Player が起動し、録画ファイルの再生が始まります。

Windows Media Playerの操作方法→Windows Media Playerのヘルプをご覧ください。

カメラの設定をする

「NCView S」では、録画ファイルの設定や動作感知のレベルの設定などができます。設定は、メインウィンドウの［オプション］または［モーション設定］から行います。

●「オプション」画面で設定できること

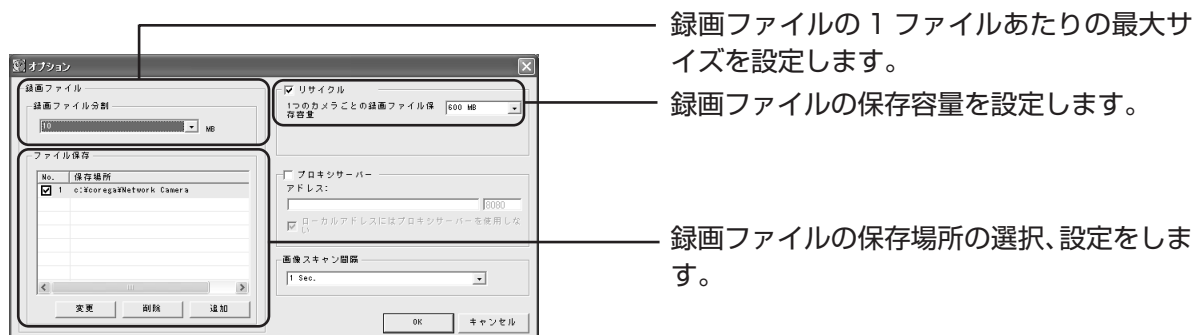
「オプション」画面では、次の設定ができます。

●「モーション設定」画面で設定できること

「モーション設定」画面では、カメラが被写体の動きを感知したときの設定ができます（P.29）。

■録画ファイルの設定をする<オプション>

録画ファイルの保存容量や保存場所などを設定します。
「オプション」画面で、次のような設定をします。

録画ファイルの 1 ファイルあたりの最大サイズを設定します。

録画ファイルの保存容量を設定します。

録画ファイルの保存場所の選択、設定をします。

● 1 ファイルあたりの最大サイズを設定する

録画ファイルの 1 ファイルあたりの最大サイズを設定します。
録画中に、録画ファイルがここで設定したサイズを超えると、自動的に別のファイルが作成されます。
10M バイトから 50M バイトのあいだで選択できます。工場出荷時の設定は、10M バイトです。

・ここで設定したサイズは、およその目安です。
・画質の設定（解像度や圧縮率）によって、1 ファイルに録画できる時間は異なります。

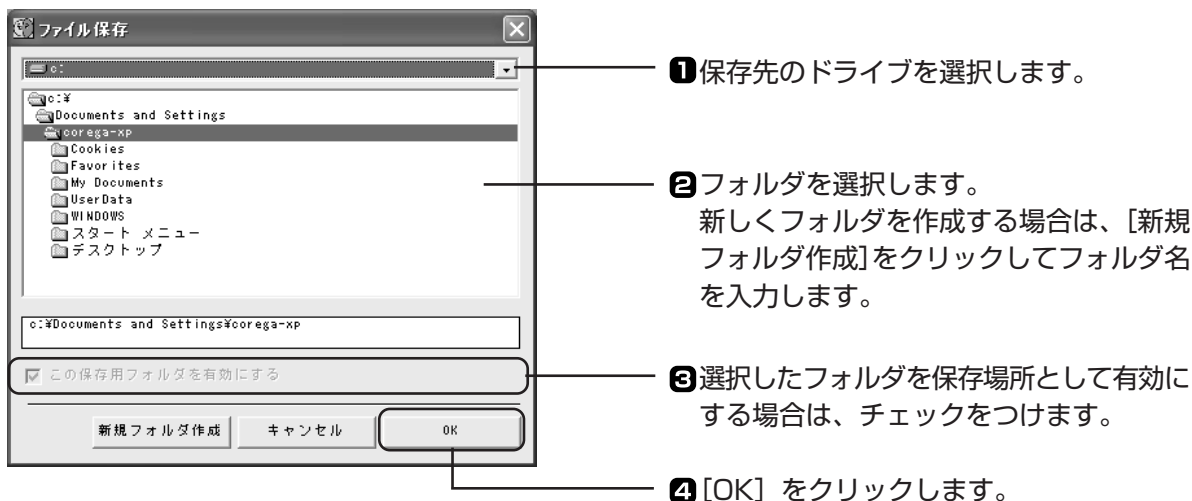
● ファイルの保存場所を設定する

録画ファイルの保存場所を設定します。
録画をすると、ここで設定したフォルダの中に、カメラごとのフォルダが自動的に作成され、録画ファイルが保存されます。
保存場所は、最大 16 か所作成できます。
保存場所には、作成した順に番号がつけられます。必要に応じて、使用する保存場所を選択することができます。
パソコンのハードディスクを複数のドライブに分けている場合は、別のドライブのフォルダを登録し複数の保存場所を選択しておくことで、1 つのドライブがいっぱいになった際に自動的に次の保存場所に録画ファイルを保存できます。
複数の保存場所を選択した場合は、番号の小さい順に保存されます。

保存場所を変更／追加するときは、次のように設定します。

1 「オプション」画面で、[変更] または [追加] をクリックします。

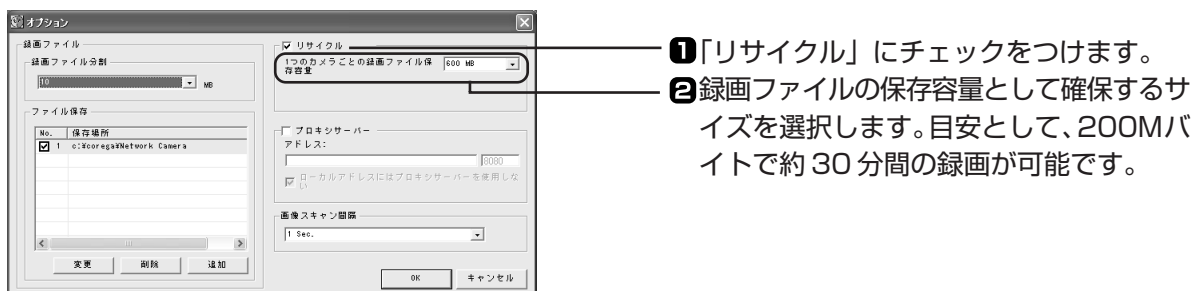
[変更] または [追加] をクリックします。

2 「ファイル保存」画面で、次のように設定します。

3 「オプション」画面で、[OK] をクリックします。

・録画ファイルの保存を確実に行うため、保存先のフォルダは、ルートから４階層以内にしてください。
・保存場所を削除するときは、「オプション」画面で削除したい保存場所を選択して［削除］をクリックします。

●録画ファイルの保存容量を設定する

録画ファイルの容量が増えてシステムが不安定になるのを防ぐため、カメラごとに録画ファイルを保存する最大容量を設定することができます。録画ファイルの保存容量がここで設定した容量より大きくなると、古いファイルから自動的に削除されます。

「オプション」画面で、次のように設定します。

ご使用の環境に応じて、録画可能時間は変わります。

■プロキシサーバーの設定をする＜オプション＞

「NCView S」を使用しているパソコンのネットワークで、インターネット接続にプロキシサーバーを使用している場合は、「NCView S」でプロキシサーバーの設定が必要です。

インターネット接続にプロキシサーバーを利用している場合は、プロキシサーバーを設定しないと、インターネット上のカメラにアクセスすることができません。

「オプション」画面で次のように設定します。

下の表を参考にプロキシサーバーの設定をします。

項　目	設定例	説　明
プロキシサーバー	－	プロキシサーバーを使用する場合は、チェックをつけます。
アドレス	proxy．isp．ne．jp	プロキシサーバーのアドレスとポート番号を入力します。工場出荷時のポート番号は「8080」になっています。
ローカルアドレスには プロキシサーバーを 使用しない	－	チェックをつけると、同一ネットワーク内にあるカメラにアクセスするときにプロキシサーバーを経由しないでアクセスできます。同一ネットワーク内のカメラの場合は、プロキシサーバーを経由しない方がすばやくカメラにアクセスできます。

■画像スキャンの間隔を設定する＜オプション＞

［画像スキャン］で、複数台のカメラの画像を切り替えて表示させるときに、カメラを切り替える間隔を設定します。「オプション」画面の「画像スキャン間隔」で、間隔を選択します。1 秒から 20 秒のあいだで、1 秒間隔で設定できます。工場出荷時の設定は、「1 sec.」（1 秒）です。

■カメラが被写体の動きを感知したときの設定をする<モーション設定>

カメラが被写体の動きを感知したときに、アラームを鳴らしたり、画像をメールで送信することができます。また、被写体の動きを感知する感度も設定できます。

1 モーション設定を行いたいカメラのアイコンをクリックします。

2 メインウィンドウの［モーション設定］をクリックします。

3「モーション設定」画面で次のように設定します。

項　目	説　明
アラーム	カメラが被写体の動きを感知したときに、アラーム（パソコンのビープ音）を鳴らすことができます。
E – mail 送信	カメラが被写体の動きを感知したときに、画像（JPEG形式の静止画像）を指定したメールアドレスに送信することができます。設定については、次の「E – mail設定について」をご覧ください。
動作感知レベル	カメラが被写体の動きを感知するレベルを設定します。つまみを左右に動かして調整してください。レベルを高くするほど、鈍い動作にも反応するようになります。

「動作感知レベル」は、被写体や撮影場所の状況（照度の急激な変化など）により、設定した感度で機能しない場合があります。たとえば、真っ暗な部屋の電気をつけたときなどにアラームが鳴ったりメールが送信されたりすることがあります。

●E－mail 設定について

1 「モーション設定」画面で［E－mail 設定］をクリックします。

2 「E－mail 設定」画面で、次のように設定します。

項　目	設定例	説　明
メールサーバーアドレス	smtp．isp．ne．jp	メールサーバー（SMTPサーバー）のアドレスを入力します。IPアドレスまたは、ドメイン名で入力してください。
送信元アドレス	fromname＠isp．ne．jp	画像を添付した電子メールの送信元の電子メールアドレス（送り主）を設定します。
送信先アドレス	toname＠isp．ne．jp	画像を添付した電子メールの受信先の電子メールアドレス（送り先）を設定します。
件名	リビングのカメラ	カメラから送信されるメールの件名を入力します。設置場所、カメラ名等分かりやすい件名を入力しておくと便利です。
ユーザー名	corega	メールサーバーへアクセスするためのユーザー名を入力します。
パスワード	passwordsmtp	メールサーバーへアクセスするためのパスワードを入力します
送信間隔	5（秒）	メールを送信する間隔を設定します。工場出荷時の設定は、5 秒です。

・本製品のメール機能は、SMTP（Simple Mail Transfer Protocol）を使用しているメールサーバーでのみ正常に動作します。

・メールサーバーによっては、電子メールへの添付ファイルの容量に制限がある場合があります。事前にプロバイダーまたはネットワーク管理者に相談してください。

・メールサーバーによっては、送信元の電子メールアドレスを入力しないと送信されない場合があります。

解決のステップ

カメラを使っていて「困ったな」「画像が見られない」と思ったとき、疑問があったときは、この章で解決方法を探してください。

①この章の Q&A を確認する

- ・「NCView S」でカメラが検索されない
- ・「NCView S」でカメラの登録ができない
- ・「NCView S」でカメラの画像が表示されない
- ・画像に白い線が表示される
- ・画像にノイズが入る
- ・画像の焦点が合っていない
- ・画像の色がよくない
- ・画像の更新が遅い
- ・カメラと無線で通信できない
- ・「NCView S」で録画ができない
- ・録画したファイルが見当たらない
- ・録画ファイルが再生できない
- ・カメラの IP アドレス、ドメイン名を忘れてしまった
- ・画像をメールで送信できない
- ・ユーザー名、パスワードを忘れてしまった

それでも解決しないときは…

②コレガのホームページの情報を活用する

インターネットに接続できる環境であれば、コレガのホームページの「サポート情報」-「よくあるお問い合わせ」で同じようなトラブルがないか探してみてください。

それでも解決しないときは…

③カメラの所有者やネットワーク管理者に問い合わせてみる

Q&A

■「NCView S」でカメラが検索されない

●インターネット経由でカメラを検索しようとしていませんか？

「NCView S」で自動検索できるのは、同一ネットワーク内のカメラのみです。インターネット経由でカメラに接続する場合は、カメラの IP アドレスを直接入力するか、ドメイン名を入力してください。

■「NCView S」でカメラの登録ができない

●同一ネットワーク内のカメラを登録する場合

カメラのIPアドレスと設定用のパソコンのIPアドレスが同一ネットワーク上にない場合は、カメラを登録できません。パソコンとカメラのIPアドレスを再確認してください。カメラのIPアドレスを変更する場合は、カメラの所有者に相談してください。

●インターネット上のカメラを登録する場合

カメラの所有者から与えられた、カメラのドメイン名または IP アドレスを再確認してください。
インターネット接続にプロキシサーバーを使用している場合は、「NCView S」にプロキシサーバーの設定が必要です。メインウィンドウの［オプション］でプロキシサーバーの設定を行ってください。

「NCView S」でプロキシサーバーの設定をする→「プロキシサーバーの設定をする〈オプション〉」（P.28）

パソコンまたはネットワークにファイアウォール機能が設定されている場合は、ポート番号などファイアウォールの設定変更が必要です。ネットワーク管理者にご相談ください。

■「NCView S」でカメラの画像が表示されない

●「Off-Line」になっていませんか？

「Off-Line」と表示されているカメラは、画像が表示されません。［接続／切断］をクリックして、カメラに接続してください。

●カメラを登録しましたか？

「NCView S」で画像を見るには、あらかじめ、「NCView S」にカメラの登録を行っておく必要があります。

カメラを登録する→「カメラを登録する」（P.10）

● IP アドレスの設定が間違っていませんか？

同一ネットワーク内のカメラに接続する場合は、カメラの IP アドレスとパソコンの IP アドレスが同じネットワーク上にないと、カメラに接続できません。パソコンとカメラのIPアドレスを再確認してください。

● カメラにアクセスするパソコンで、インターネット接続にプロキシサーバーを使用していませんか？

インターネットに接続する場合にプロキシサーバーを使用している場合は、インターネット経由でカメラにアクセスするときには「NCView S」にプロキシサーバーの設定が必要です。「NCView S」のメインウィンドウの［オプション］でプロキシサーバーの設定を行ってください。

「NCView S」でプロキシサーバーの設定をする→「プロキシサーバーの設定をする〈オプション〉」(P.28)

● パソコンまたはネットワークにファイアウォール機能が設定されていませんか？

ポート番号などファイアウォールの設定変更が必要です。ネットワーク管理者にご相談ください。

● ドメイン名や IP アドレス、ポート番号を正しく入力しましたか？

インターネット経由でカメラにアクセスしている場合、カメラに接続する際にドメイン名またはIPアドレスを入力する必要があります。また、カメラに独自のポート番号が設定されている場合はポート番号の入力も必要です。正しく入力できているか、確認してください。

■画像に白い線が表示される

● カメラの設置場所の光源とカメラとの距離が近すぎる可能性があります

カメラの所有者にご相談ください。

■画像にノイズが入る

カメラに次のような問題がある可能性がありますので、カメラの所有者にご相談ください。
・被写体の環境が暗い
・設定場所の蛍光灯とカメラとの距離が近すぎる
・無線 LAN に障害がある

■画像の焦点が合っていない

カメラに次のような問題があり、対象とのピントがあっていない可能性があります。カメラの所有者にご相談ください。
・レンズやレンズカバーにゴミ、汚れ、指紋、曇りなどが付着している
・被写体までの距離が近すぎる
・暗い場所や何もない場所（壁など）を撮影している

■画像の色がよくない

● カメラの所有者に画像の色合いの設定を見なおしてもらってください

カメラの画像の色合いの設定は、「NCView S」ではできません。カメラの所有者にご相談ください。

● パソコンのモニターの色設定が「Hight Color（16ビット)」未満になっていませんか？

パソコンのモニターの色設定を「Hight Color（16ビット)」以上（「True Color（32ビット)」など）に設定してください。設定については、パソコンやモニターに添付の取扱説明書をご覧ください。

パソコンのビデオカードやモニターによっては、多少表示される色合いが異なる場合があります。ビデオカードやモニターのカラー調整で解決できる場合もあります。設定については、パソコン、ビデオカードまたはモニターに添付の取扱説明書をご覧ください。

■画像の更新が遅い

● カメラの画像に接続しているユーザーの数が多すぎませんか？またはネットワークが混んでいませんか？

お使いの設定などにより、画像がすぐに表示されない場合もあります。特にネットワークに比較的大きな負荷がかかっているような環境では、他のユーザーとの間にも通信障害が予想されます。カメラの所有者に相談し、接続するユーザー数を制限したり、画像の品質や更新回数を減らすように調整してもらってください。

● 複数のカメラに同時に接続していませんか？

1台のパソコンから複数設置してあるカメラの画像を見る場合は、画像の更新が遅くなることがあります。ネットワーク構成の見直しや高速化をご検討ください。
詳しくは、カメラの所有者やネットワーク管理者にご相談ください。

● パソコンのスペックやネットワークの通信速度は十分ですか？

オペレーティングシステムやWebブラウザーが古かったり、メモリーやハードディスクの容量が十分搭載されていなかったり、ネットワークの通信速度が十分でなかったりする場合は、画像がスローモーションに見えたり、フレーム落ちが発生したりする場合があります。これらは故障ではありません。

対応パソコンの条件について→「NCView Sの動作環境について」（P.6）

●無線通信状態は良好ですか？

本製品を無線LANで使用している場合、カメラやパソコンの設置場所によっては通信の状態が良くならない場合があります。カメラの所有者やネットワーク管理者にご相談ください。

■カメラと無線で通信できない

● 無線 LAN の設定は正しいですか？

ESSID、WEPキー、無線チャンネルは無線LANに接続するすべての機器で共通である必要があります。カメラの所有者やネットワーク管理者にご確認のうえ、お使いのパソコンの設定がカメラと同じになっているか確認してください。

● カメラの設置場所に問題はないですか？

カメラの所有者に設置場所を変更したり、障害物を除いたりするよう、相談してみてください。それでも通信できない場合は、LAN ケーブルを使って有線で接続してください。

■「NCView S」で録画ができない

● 録画の設定は正しいですか？

スケジュールの設定、録画ファイルの保存場所の設定などを確認してください。
モーション録画を行っている場合は、動作感知レベルを上げてみてください。

● 録画中に画像スキャンを行っていませんでしたか？

画像スキャンを行っていると録画ができません。

● 録画中に画像ウィンドウを閉じませんでしたか？

録画中に画像ウィンドウを閉じると録画ができません。

■録画したファイルが見当たらない

● 録画ファイルの保存容量を超えていませんか？

「NCView S」のメインウィンドウの［オプション］－［リサイクル］で設定した録画ファイルの保存容量を超えた場合は、古いものから順に録画ファイルが削除されます。

■録画ファイルが再生できない

● 再生用のアプリケーションはインストールされていますか？

録画ファイルを再生するには、Windows Media PlayerなどのMPEG4の動画を再生できるアプリケーションが必要です。あらかじめインストールしておいてください。

■カメラのIPアドレス、ドメイン名を忘れてしまった

同一ネットワーク内のカメラに接続する場合は、「NCView S」でカメラのIPアドレスを検索してみてください。
インターネット経由でカメラに接続する場合は、カメラの所有者にお問い合わせください。

「NCView S」でのIPアドレスの検索について→「カメラを登録する」（P.10）

■画像をメールで送信できない

● メールサーバーを正しく設定していますか？

「NCView S」で送信する場合は、［モーション設定］でメールサーバーの設定を確認してください。詳しくは、「カメラが被写体の動きを感知したときの設定をする＜モーション設定＞」（P.29）をご覧ください。

● メールサーバーの容量がいっぱいではないですか？

メールサーバーに蓄積されている不要な電子メールを削除してください。

● メールの添付ファイルの許容サイズを超えているのではないですか？

電子メールの添付ファイルの許容サイズについては、プロバイダーやネットワーク管理者にご相談ください。

■ユーザー名、パスワードを忘れてしまった

カメラの所有者にお問い合わせください。

索 引

英数字

あ

か

さ

た

は

ま

ら

おことわり

・本書は、株式会社コレガが作成したもので、全ての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
・予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますがご了承ください。
・改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。
・本製品の仕様またはそのご使用により発生した損害については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

corega は、株式会社コレガの登録商標です。
Windowsは、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
Yahoo!とYahoo!のロゴマークは、米国ヤフーの登録商標または商標であり、ヤフー株式会社はこれらに関する権利を保有しています。
フレッツは、東日本電信電話株式会社および西日本電信電話株式会社の登録商標です。
その他、この文書に掲載しているソフトウェアおよび周辺機器の名称は各メーカーの商標または登録商標です。

2004 年 3 月 Rev.A　初版